そうま 社協だより

ふれあいネットワーク

No.158

2019年 4 月15日

発行人 只 野 裕 一

発行：社会福祉法人相馬市社会福祉協議会　相馬市小泉字高池３５７（相馬市総合福祉センター内）

TEL 0244－36－5033　FAX 0244－36－3109　http://www.soma-syakyo.com

▲㈳アクティブサポートのみなさん

まごころありがとう【H31.2.1 ～ H31.3.31】

民間社会福祉活動の充実のために役立ててください…と、次の方々から心温まる“まごころ”が寄せられました。

この寄付金は、本会が行う住民主体の福祉活動の貴重な財源として、有効に活用させていただきます。

【社協活動資金に…】

- 日本舞踊村井流村井竜美弥会一同 様（小泉）
- 山上上高砂会（伊東通夫会長）
- 山上下高砂会（岡富夫会長）
- 建藤洋悦 様（新田）
- ㈳アクティブサポート様（馬場野）

【ご遺志金…】

- 佐藤菊子様（小泉）故佐藤トシ子様ご遺志金として

地域福祉係　認知症地域支援推進員からのお知らせ！

認知症に関する情報交換や、相談・交流を目的に**「オレンジカフェはまなす館」**を毎月第２水曜日と第４火曜日に開催しています。

開催予定日　４/23（火）５/８（水）５/28（火）６/12（水）午後２時から３時半まで好評開催中。

相馬市社協のブログ**「相馬市社会福祉協議会の日記」**も是非ご覧ください。
オレンジカフェをやってみたい方の見学も大歓迎です。

認知症初期集中支援チーム事務局より

先月までの認知症に関する相談は45件（本人9件、嫁13件、妻５件、子８件、兄妹３件、包括2件、ケアマネ１件、区長・民生委員2 件、他２件）ありました。

認知症を知ろう！サポーター養成講座（出前講座）

若い世代向けから高齢者へ向けた講義内容まで幅広く対応致します。
平成３０年度認知症サポーター養成講座は、１６回（467人）開催しました。

はまなすの湯

はまなすの湯をご利用ください。
みなさまのお越しをお待ちしております。
回数券もございますので、ご希望の方は施設管理係までお問い合わせください。

区分	入　浴　料
大　人	３１０円
小　人	２１０円

※小人とは、小学6年生以下の方。
※障害者手帳保持者は、入浴料が無料となります。番台にてご提示ください。
※回数券…３，１００円（１１回分）
１回分お得です。
※営業時間　AM10:00～PM9:00
（毎週金曜日は、PM1:00からの営業となります。）

詳しくは、問い合わせください。

問合せ先　施設管理係　☎３６－１９０５

無料法律相談の案内

◇日　時　2019年５月10日（金）
◇時　間　１３時３０分～１６時
※予約は、４月１８日(木)から受け付けます。
予約・問合せ先
☎３６－５０３３

平成31年度 事業計画と予算のあらまし

基本方針

今日の社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢社会の進行や人口の減少等を背景に、地域社会を取り巻く環境や家族の形態も大きく変化してきています。

政府が「一億総活躍プラン」で提唱した「地域共生社会」の実現を目指し、住民が主体的に地域課題を把握し、解決するための仕組みづくりと、複合化・複雑化した課題を受け止めるための包括的・総合的な相談支援体制の確立に向けた地域福祉施策がすすめられている、こうした流れのなかで、生活困窮者自立支援制度や介護保険制度の見直し、社会福祉法の改正など、社会福祉施策全般にわたり地域福祉の推進を志向した改革が進められています。

こうした中、長年にわたり地域に根ざした活動を展開してきた相馬市社会福祉協議会はこれまでの実践により形成してきたノウハウや様々な活動主体や機関とのネットワークを活かしながら、公共性の高い民間団体として、さまざまな社会参加の場づくりや共に支え合う「地域づくり」も視野に入れ、地域力を高めながら「誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を活動理念に掲げ、地域住民を始め、民生児童委員や社会福祉関係機関・団体、ボランティア及び保健・医療等の関係領域と連携を図りながら、相馬市総合福祉センター（愛称：はまなす館）を活動の拠点として、次の実施項目の事業に取り組んでまいります。

実施事業

1. 法人運営

⑴組織体制充実と活動強化
①理事会、評議員会の開催及びガバナンス機能強化
②監事会の開催
③事務局組織体制の整備・拡充
④評議員選任・解任委員会の開催
⑤行政区長、民生児童委員及び福祉関係機関・団体、ボランティア及び関連領域の機関・団体等との連携
⑥職員の専門性を高めるための各種の研修会・講習会への派遣
⑦社会福祉士及び介護支援専門員等の資格取得の奨励
⑵財政基盤の確立
①会員の加入促進
②社協〝社会福祉基金〟の確保
③公費（市補助金・市委託金）の導入
④共同募金運動の展開
⑤介護保険事業の健全なる経営

2. 市民のしあわせを高めるための活動

⑴総合福祉センターの管理運営《市指定管理事業》
⑵生活援助資金貸付事業
⑶生活福祉資金貸付事業《県社協受託事業》
⑷日常生活自立支援（愛称：あんしんサポート）事業《県社協補助事業》
⑸生活困窮者自立支援事業《市受託事業》
◇事業の内容
＊支援対象者の生活及び家計に関する相談及び支援
＊支援対象者の就労支援（就労準備支援事業）
＊各種支援制度の利用に関する連絡・調整等
＊生活支援のためのフードバンクの実施
＊支援調整会議等の開催
＊支援調整会議等の開催
⑹権利擁護・ほっとネット協力員養成講座事業《市補助事業・共同募金配分事業》
⑺無料法律相談（ふれあい総合相談所）の実施《市補助事業・共同募金配分事業》
＊毎月第1金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで（1人30分以内、要予約）
⑻福祉バス運行事業《共同募金配分事業》
⑼車椅子同乗軽自動車貸出事業《市補助事業・共同募金配分事業》

3. 広報啓発活動の充実

⑴社協だよりの定期的な発行（年6回）
⑵要援護者の実態把握及び対象者のニーズに対応した事業の企画

4. 社会福祉事業の推進

⑴地域福祉・在宅福祉事業
①在宅福祉・地域福祉活動団体との連絡調整会の開催
②先進地社協視察研修を実施
③福祉出前講座の開催
・目の不自由さ体験講座
・車椅子体験講座
・高齢者疑似体験講座
・介護講座
・認知症サポーター養成講座
・骨太けんこう体操
⑵民生委員児童委員協議会活動
①地域福祉・在宅福祉の担い手である民生委員児童委員活動の充実強化のため、各種福祉情報と資機材の提供
②民生児童委員協議会の運営並びに研修会の開催
⑶社協感謝のつどい「はまなす館まつり」の開催《市補助事業・共同募金配分事業》
⑷災害時相互支援活動等の推進
⑸第73回福島県社会福祉大会への参加（須賀川市にて開催）

5. 生活復興支援室事業の推進

《県社協補助事業》

6. 高齢者福祉事業の推進

⑴地域包括支援センター事業《市受託事業》
⑵生活支援体制整備事業《市受託事業》
①協議体を運営し、地域包括ケアシステムの構築
②生活支援コーディネーターを配置し、地域のあらゆる社会資源を活用し、住民が主体的に地域課題の解決が図れるよう支援する
③支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図る
④担い手養成講座【新規事業】
⑶認知症施策推進事業《市受託事業》
①認知症施策推進員を配置し、総合的な相談・支援事業を通し理解を深める
②認知症地域ケア委員会・初期集中支援チームの運営
③認知症カフェの実施
⑷認知症サポーター養成講座開催事業

①認知症サポーター養成講座の開催
②キャラバン・メイトの派遣調整及び活動支援
③認知症サポーターの登録管理
(5)地域介護予防活動支援事業《市受託事業》
①介護予防に資する多様な地域活動、組織の育成及び支援
②社会参加活動を通じた介護予防に資する活動の実施
③骨太けんこう体操の推進及び普及啓発
(6)食事サービス事業《市補助事業》
(7)老人クラブ連合会事業
＊事務局の支援（運営及び経理）
＊高齢者スポーツ大会・芸能交流会・パークゴルフ大会の開催
(8)ふれあい電話訪問事業《共同募金配分事業》
(9)ふれあい会食会事業《市補助事業・共同募金配分事業》

7. 児童福祉事業の推進

(1)児童生徒のボランティア協力校事業《共同募金配分事業》
(2)地域子育て支援事業への協力

8. 障がい者福祉事業の推進

(1)障がい者総合支援事業《市受託事業》
①障がい者支援事業
②手話奉仕員養成講座(入門)事業
③点訳奉仕員養成講座(初級)事業
④障がい者レクレーション事業
⑤相談支援事業　そうま障がい者相談支援センター事業
(2)声の広報事業《市補助事業・共同募金配分事業》
(3)身体障がい者福祉会事業
＊事務局の支援（運営及び経理）

9. ボランティア養成研修事業の推進

(1)サマーボランティアスクールの開校《共同募金配分事業》
(2)ボランティア養成研修事業
(3)福祉体験（高齢者等疑似体験など）教室事業《共同募金配分事業》

10. 介護保険事業の推進

(1)居宅介護支援（相馬市在宅介護支援センター）事業
(2)通所（第1号通所）介護（デイサービスセンター）事業

11. 第三者委員（苦情解決取扱）活動の推進

12. 日本赤十字社事業の推進

(1)赤十字思想の普及と社員増強運動の推進
(2)赤十字奉仕団及び赤十字有功会の事務局の運営並びに支援
(3)赤十字奉仕団、献血推進協議会及び赤十字有功会に対する助成
(4)罹災者（世帯）に対する救援物資（毛布・バスタオル等）の支給

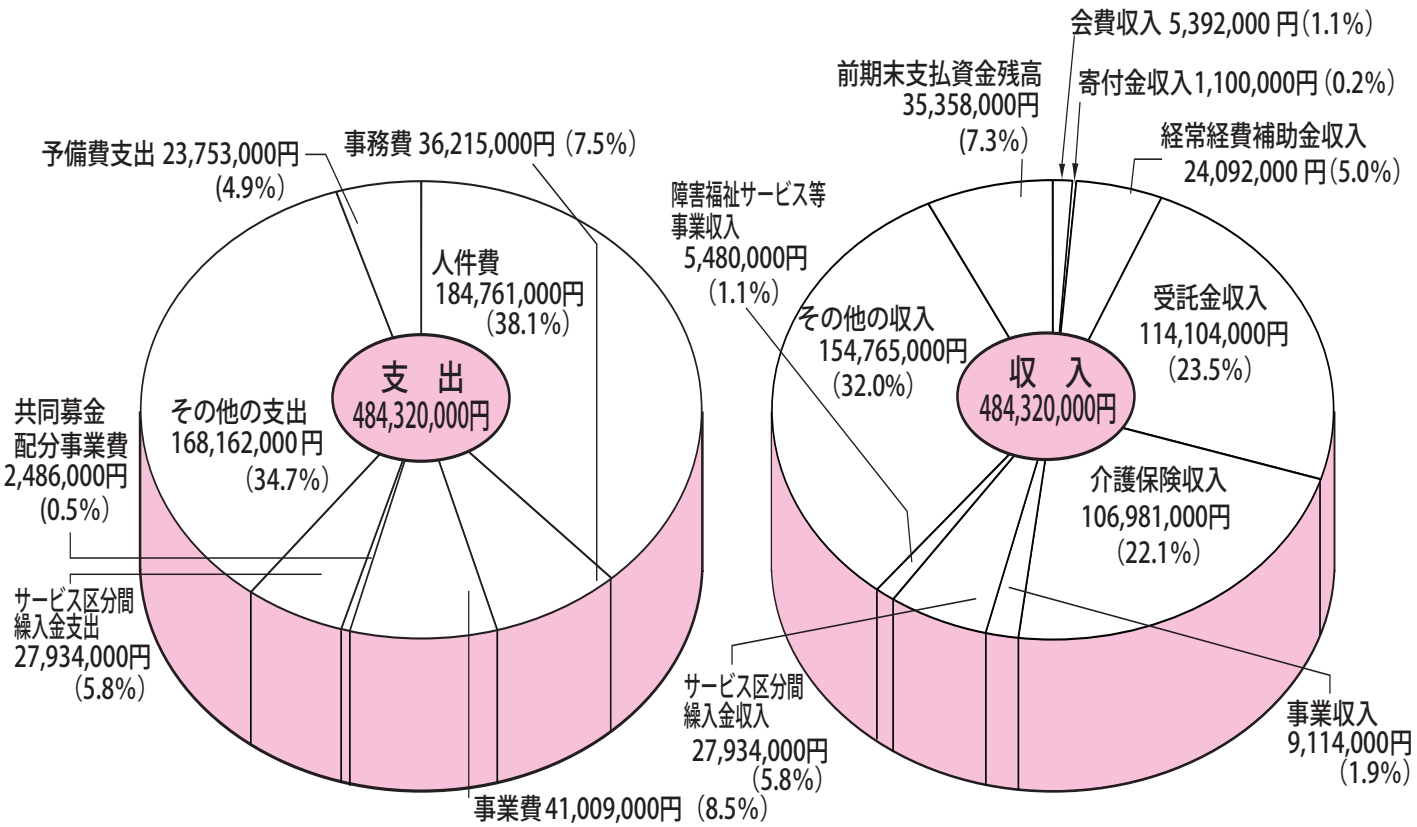
13. 共同募金委員会事業の推進

(1)共同募金運動、歳末たすけあい募金運動の推進
(2)罹災者（世帯）に対する災害見舞金の支給

14. その他の活動

(1)福祉団体及びボランティア団体等に対する協力
(2)各種福祉団体等に対する運営費の助成

平成31年度の予算状況



平成 30 年度
共同募金運動結果報告

「じぶんの町を良くするしくみ」として始まりました赤い羽根共同募金運動は、昨年の 10 月 1 日から 3 月 31 日まで全国一斉に実施し、市民の皆さんのご理解とご協力により無事終了することができました。

お寄せいただきました善意の募金は、地域の子ども達や高齢者、障がい者などを支援する様々な福祉活動や災害時の災害ボランティアセンターの設置や運営、被災者のコミュニティ作りに役立てられるほか、市町村を越えた広範囲な福祉活動の貴重な財源に助成されます。

今年度もたくさんのご協力ありがとうございました。また、今後とも共同募金運動への変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げ、ここにご報告いたします。

▼大口（法人）募金

一順不同・敬称略一　単位：円

事業所名	金額	事業所名	金額
只野商事株式会社	10,000	株式会社シイヤメッキ	10,000
相双五城信用組合	10,000	株式会社キクチ	10,000
宗教法人慶徳寺	10,000	株式会社文泉社	10,000
公益社団法人そうま広域シルバー人材センター	10,000	あぶくま信用金庫相馬支店	10,000
早川電気工業株式会社	10,000	山内工業株式会社	10,000
医療法人社団茶畑会 相馬中央病院	10,000	株式会社高良相馬営業所	10,000
株式会社アリーナ	10,000	庄司建設工業株式会社	10,000
株式会社鳥久精肉店	10,000	旭電設工業株式会社	10,000
フジモールド工業株式会社	10,000	株式会社スター精機	10,000
株式会社福装21	10,000	中村印刷株式会社	10,000
株式会社東北エスケー商会	10,000	有限会社中央環境	20,000
梶田歯科医院	10,000	合計	240,000

▼職域募金

一順不同・敬称略一　単位：円

事業所名	金額	事業所名	金額
相馬市役所	152,500	相馬保育園	17,000
相馬広域水道企業団	12,000	みどり幼稚園	9,000
公立相馬総合病院	104,500	八幡幼稚園	500
相馬方部衛生組合	6,000	大野幼稚園	2,000
相馬看護専門学校	9,500	相馬市社会福祉協議会	19,000
相馬支援学校	15,500	株式会社アリーナ	5,000
相馬方部訪問看護ステーション	3,500	医療法人相馬中央病院	19,000
横浜税関相馬出張所	500	ゆうゆうクラブ	5,000
介護老人保健施設森の都	5,000	旭電設工業㈱	10,000
社会福祉法人相双記念会	10,000	フジモールド㈱	15,000
ベテランズ・サークル	5,000	株式会社高良相馬営業所	2,000
相馬福祉会	40,000	東邦銀行	13,500
相馬高校	1,500	㈱文泉社	2,500
みなと保育園	18,500	株式会社鳥久	5,000
中村報徳保育園	17,000	合計	516,000

実績額	5,015,281 円

▼戸別募金

単位：円

地区名	金額
中村西部地区	1,066,160
中村中部地区	571,100
中村東部地区	282,000
大野地区	746,000
飯豊地区	386,500
八幡地区	283,000
山上地区	188,200
磯部地区	116,790
日立木地区	215,090
玉野地区	66,500
合計	3,921,340

▼学校募金

単位：円

11 校	303,149

▼その他の募金

単位：円

募金箱	34,792

平成30年度　共同募金運動
～学校募金　結果報告～

2月号でお知らせいたしました学校募金ですが、追加がありましたのでお知らせ致します。
1件 18,407 円が追加になり、11 件の303,149 円となります。
ご協力ありがとうございました。
今後とも共同募金へご理解とご協力をお願い申し上げ ます。

中村第一中学校のみなさん

平成30年度
歳末たすけあい募金運動
～結果報告～

みなさんのご理解とご協力により実施いたしました「平成 30 年度歳末たすけあい運動」の結果について、2019 年 2 月 15 日発行の“社協だより”で、ご報告いたしましたが、その後に募金があり、追加して再度お知らせいたします。

戸別募金が 1 件 52,000 円追加になり合計で 4,116,141 円となりました。

それに伴い、地域福祉サービス事業の配分が 11 件 3,056,141 円と変更になります。

各係からの募集・案内・お知らせ・事業報告・事業ＰＲなど

～骨太けんこう体操からのお知らせ～

４月で「骨太けんこう体操」も３年目に入りました。
市内では **46団体、512** 名の方々が楽しく行っています。
「体操のことを知らない」、「自分も試しにやってみたい」という方にも体験教室と健康講話を交えた出前講座を実施しています。
これからも元気に生活できるように取り組んでみませんか？

◎体験教室の日程
☆開催日時
４月１５日（月）、５月２０日（月）
６月１７日（月）
午後２時～３時３０分
☆会場
総合福祉センター（はまなす館）
☆準備物
動きやすい服装、水分補給の飲み物
汗拭きタオル
※予約不要

詳しいお問い合わせは…
☎３６－５０３３　寺島まで

ご家庭に眠っている食品募集！
「もったいない」から「ありがとう」

寄付いただきたい食品
- ・缶詰
- ・ビン詰
- ・インスタント食品
- ・乾物（乾麺、海苔など）

ご注意下さい！
- ・賞味期限が1ヵ月以上あるもの
- ・未開封のもの
- ・要冷蔵・要冷凍のものは不可

食品ご寄付の御礼

市民の方々からたくさんのご寄付や激励のお言葉を頂きました。
心より感謝いたします。

◇半杭　千代 様（中村）
お好み焼き粉、そうめん、マカロニ等
◇立谷　アヤ子様（中村）
バラエティーセット、ビン詰めセット、海苔等
◇匿名希望　2名様
お茶、オリーブオイル、お茶漬け、お吸い物等

ご協力いただいた食品は・・・社会福祉協議会（生活サポート相談センター）が生活に困窮している方々へ相談援助とともに 提供いたします。

受け取り・お問い合わせ
生活サポート相談センター　☎36-2015
※運搬できない場合はご連絡ください。受け取りに伺います。

相馬市生活復興支援室では
災害市営住宅内で下記活動を行っております。

① 訪問による見守りや生活上の困りごと相談
② 各種福祉サービス利用等のお手伝い
③ お茶会のサポート
④ 行政へのつなぎや情報提供など

問い合わせ先　生活復興支援室　☎36－7831

お茶会の様子

磯部山信田（鷲山）地区住宅団地では、サロン活動として月一回骨太けんこう体操をおこなっています。終了後、近況報告をしながら団欒することが皆さんのもう一つの楽しみとなっています。

古くなった布を募集しています。
いただいた布はウエスとして生まれ変わります。

ご家庭にあるご不要になりましたタオル類やシーツ類がございましたら、相馬市デイサービスセンターにご寄付下さい。

ボランティアや職員により裁断してウエスとして生まれ変わります。

（ウエスとは布を小さく切ったもので、使い捨てのふきんのことです。）

現在ウエスが大変不足しておりますので、ご協力を宜しくお願い申し上げます

連絡先　相馬市デイサービスセンター
☎３６－１９１５　　担当 森

相馬市社会福祉協議会の事業をご紹介！食事サービス事業

食事サービスとは…

おおむね６５歳以上の一人暮らし世帯や高齢者のみの世帯等で、安否確認及び健康維持を目的に実施しています。身体が虚弱なため調理などが困難な方を対象に、栄養バランスに配慮したお弁当を毎週水曜日のお昼にお届けしています。

※食事サービスは、地域のボランティアの皆さまのご協力や支え合いがあってこそ成り立っている事業です。ボランティアの皆さま、いつもありがとうございます。

ご利用希望の方は、社会福祉協議会までご相談ください。　☎３６－５０３３

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）がみつけた！

相馬のお宝ご紹介！！　NO. 11

相馬市の総人口に占める６５歳以上の割合は３０％を超え、高齢化率は今後も増加していくことが予想されます。また、核家族化の進行による一人暮らし世帯や高齢者世帯も増加していきます。

そのような中、もしもの時に支えたり、支えられたりの関係があるかないかで日々の安心感は違ってきます。普段、日常で何気なく行っている地域の集会や隣近所でのお茶飲み、趣味の会、井戸端会議といった身近なつながりはこれからの地域づくりの基盤となります。

相馬のお宝ご紹介では、地域にある様々な支え合いや活動を、地域のみなさんにご紹介していきます。今回は大野地区で定期的に行われているお茶会です。

お茶会のメンバーは公民館活動であるグランドゴルフの会に所属しています。おいしいお茶を飲む前にグランドゴルフで汗を流します！
「今日は〇〇ちゃん、お休みだって～」と声をかけ合った後に競技開始です。このお互いに気にかけ合う関係性があると、何かあっても異変に気がつくことができますね。
ボールを打ち、小走りで移動し、点数表を記載し…グランド内でテキパキ動くみなさんに圧倒されっぱなしでした。

一汗かいた後には、場所を移動して2次会のスタートです♪テーブルの上にはお手製の漬物やこんにゃく、寒天などの差し入れがもりだくさんでした。
運動後の疲れも何のその！地域の情報交換や自身の困りごとなど話が途切れることはありません。定期的に集まって、話して笑いあえるお茶飲み会は地域のつながりや支え合いを生み出します。
はじめは小規模でもご近所さん同士で集まって“わいわい、がやがや”しませんか？
地域にある集まりや活動をお知らせください。取材に伺います♪
☎３６－５０３３　羽根田まで

―消防訓練を実施―

平成31年2月27日（水）、相馬市総合福祉センターにおいて、今年度、二回目の消防訓練を実施しました。

震度５強の地震が発生し、デイサービスセンター厨房から出火したと想定、職員・デイサービス利用者等が参加し、本番さながらの訓練を行いました。

地震・火災が発生した場合に、迅速な行動ができるよう、真剣な表情で訓練に臨みました。

「ふれあい会食会」を開催しました！

市内にお一人で生活している高齢者の方々をお招きし、３月５日（火）相馬市総合福祉センター（はまなす館）において、今回で 31 回目、平成最後となる“ふれあい会食会”を開催しました。

この会食会は、保育園児やボランティアと楽しいひと時を過ごすこと、また、友人と久しぶりに会ってお話しを楽しみながら、生きがいを持って生活していただくことを目的に実施しおよそ 100 名のご参加をいただきました。

只野裕一会長のあいさつの後、身近に使用しているものである薬をテーマとして「薬の正しい使い方」と題し、相双保健福祉事務所職員（生活衛生部　医療薬事課　医事薬事チーム　専門薬剤技師　尾形眞一様）が講演。映像、資料を見ながら、薬の正しい知識や飲み方について学びました。参加者は真剣に映像を見ながら職員の説明に耳を傾けていました。

アトラクションでは、相馬保育園児によるお遊戯が披露され、参加者は温かく優しい眼差しで見入っていました。お遊戯の途中に園児からお花のプレゼントがあり、お話をしたり握手をしたりと楽しいふれあいの時間を持ちました。

続いて、公務の合間をぬって駆けつけていただいた原史朗市健康福祉部長と米山光喜市議会議長からあいさつをいただき、その後ボランティアグループ「JA ふくしま未来ふれ愛みどりの会」の方々が、前日から下ごしらえし、心を込めて調理されたお弁当を全員でいただきました。

昼食後は、参加者によるのど自慢でカラオケが披露されました。また、相馬市婦人会（ボランティア団体）による舞踊、プレゼントがあり大変な盛り上がりで、参加者全員が楽しいひと時を過ごしました。

▲講　話

▲園児からのプレゼント

▲園児からのプレゼント

▲会　食

▲会　食

▲相馬保育園のみなさん

☆協力団体（順不同・敬称略）

「JA ふくしま未来ふれ愛みどりの会」、「相馬市民生児童委員協議会」、「相馬保育園」、「相馬市婦人会」の各団体のみなさん、本当にありがとうございました。

▲ＪＡふくしま未来ふれ愛みどりの会のみなさん

▲相馬市民生児童委員協議会のみなさん

▲相馬市婦人会のみなさん